

平成27年6月30日

各 位

会社名	フタバ産業株式会社
代表者名	取締役社長 三島 康博
コード番号	7241 東証・名証第1部
お問合せ先	上席執行役員 小木曾 伸一 TEL (0564) 31-2211

(訂正) 「平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成23年10月27日に開示いたしました「平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由および経緯

訂正の理由および経緯につきましては、平成27年6月30日付け「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月27日

上場会社名 フタバ産業株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7241 URL <http://www.futabasangyo.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三島 康博
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐々木 康夫 TEL 0564-31-2211
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	162,749	△14.2	△468	—	△2,319	—	△3,990	—
23年3月期第2四半期	189,767	17.1	6,401	—	3,776	—	1,102	808.3

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △4,623百万円(—%) 23年3月期第2四半期 △1,041百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	<u>△57.05</u>	—
23年3月期第2四半期	15.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	<u>221,850</u>	<u>46,557</u>	15.5
23年3月期	216,966	51,542	17.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 34,398百万円 23年3月期 38,077百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 平成24年3月期の配当につきましては、未定としております。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	370,000	△0.9	6,500	△45.3	4,400	△48.1	900	△73.1	12.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名)、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	70,049,627株	23年3月期	70,049,627株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	93,761株	23年3月期	93,077株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	69,956,278株	23年3月期2Q	69,957,061株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値と異なる可能性があります。業績に関する事項は、【添付資料】P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

「参考」平成24年3月期の個別業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	250,000	2.3	2,000	△39.0	1,500	△28.7	1,500	△0.0	21.44

（注）直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無 : 有

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 「参考」四半期個別財務諸表	9
(1) (要約)四半期貸借対照表	9
(2) (要約)四半期損益計算書	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国、インドを始めとした新興国において内需を中心とする景気拡大が続いているものの、欧州のユーロ加盟国での財政・金融問題、米国の景気低迷や財政赤字の拡大もあり、景気の先行きには不透明感が増しております。

国内経済は、東日本大震災の影響による生産活動の停滞や個人消費の低迷から徐々に持ち直してきてはおりますが、急激な円高の影響や世界経済の減速懸念等もあり、厳しい状況が続いております。

当社グループの主要取引先であります自動車業界におきましては、世界的な需要は緩やかな回復基調にあり、国内市場におきましては、東日本大震災の発生による各カーメーカーの減産による大きな影響はありましたが、復旧の進展とともに回復の兆しが見られつつあります。

こうした状況のなか、当社グループにおきましては、生産体制の見直し、生産効率の向上、原価改善の推進、物流費の低減などの改善等、グループ一丸となり、取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上につきましては、東日本大震災の影響による生産縮小により、売上高は、1,627億円（前年同四半期比14.2%減）となり、利益につきましては、営業損失4億円（前年同四半期は64億円の営業利益）、経常損失23億円（前年同四半期は37億円の経常利益）、四半期純損失は39億円（前年同四半期は11億円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は、東日本大震災の影響による各カーメーカーの減産の影響を受け、1,109億円と前年同四半期に比べ147億円(11.7%減)の減収となりました。セグメント損失は18億円(前年同四半期は12億円のセグメント利益)となりました。

②北米

売上高は、震災による日本からの部品調達状況の悪化による減産の影響を受け、171億円と前年同四半期に比べ75億円(30.7%減)の減収となりました。コスト面では、円高の影響による日本からの輸入部品の為替の影響を受け、セグメント損失は10億円(前年同四半期は10億円のセグメント利益)となりました。

③欧州

売上高は124億円と前年同四半期に比べ11億円(8.4%減)の減収となりました。セグメント利益は1億円(74.0%減)となりました。

④アジア

売上高は266億円と前年同四半期に比べ43億円(14.1%減)の減収となりました。セグメント利益は21億円(39.0%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、東日本大震災からの回復基調の影響による売上債権の増加等により、前連結会計年度末に比べて48億円増加し、2,218億円となりました。負債については、仕入債務の増加や借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べて98億円増加し、1,752億円となりました。純資産については、その他有価証券評価差額金の減少や四半期純損失の計上等により、前連結会計年度末に比べて49億円減少し、465億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、第2四半期の実績を踏まえ、当第2四半期連結会計期間において通期の業績を連結・個別ともに修正しております。詳細につきましては、本日開示の「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

一部の連結子会社における税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じる方法により計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,727	18,181
受取手形及び売掛金	38,445	48,022
製品	3,681	3,602
仕掛品	8,850	9,569
原材料及び貯蔵品	3,001	3,487
繰延税金資産	9	4
その他	6,999	7,726
貸倒引当金	△102	△121
流動資産合計	77,611	90,472
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,439	28,362
機械装置及び運搬具(純額)	54,645	50,637
工具、器具及び備品(純額)	6,398	5,025
土地	14,657	14,666
リース資産(純額)	4,319	4,039
建設仮勘定	7,085	7,362
有形固定資産合計	116,545	110,095
無形固定資産	413	1,057
投資その他の資産		
投資有価証券	17,407	15,213
長期貸付金	2,054	2,052
繰延税金資産	1,057	970
その他	4,581	4,694
貸倒引当金	△2,706	△2,706
投資その他の資産合計	22,394	20,224
固定資産合計	139,354	131,378
資産合計	216,966	221,850

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,550	51,013
短期借入金	39,313	40,987
1年内返済予定の長期借入金	12,679	22,410
リース債務	3,109	3,991
未払法人税等	686	528
未払消費税等	385	282
未払費用	6,998	8,271
役員賞与引当金	30	15
リコール損失引当金	160	250
その他	6,773	5,875
流動負債合計	112,687	133,625
固定負債		
長期借入金	33,971	23,690
リース債務	1,919	1,303
繰延税金負債	7,404	7,031
退職給付引当金	8,584	8,760
役員退職慰労引当金	79	68
資産除去債務	189	189
その他	587	624
固定負債合計	52,736	41,668
負債合計	165,423	175,293
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,820	11,820
資本剰余金	12,382	12,382
利益剰余金	13,095	10,712
自己株式	△146	△146
株主資本合計	37,152	34,768
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,442	3,960
為替換算調整勘定	△4,516	△4,330
その他の包括利益累計額合計	925	△369
少数株主持分	13,465	12,158
純資産合計	51,542	46,557
負債純資産合計	216,966	221,850

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	189,767	162,749
売上原価	174,859	155,347
売上総利益	14,907	7,402
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	3,420	2,768
給料手当及び賞与	2,187	2,261
退職給付費用	91	100
役員賞与引当金繰入額	48	15
役員退職慰労引当金繰入額	16	15
法定福利及び厚生費	313	309
租税公課	167	217
減価償却費	253	301
研究開発費	113	154
その他	1,892	1,728
販売費及び一般管理費合計	8,505	7,870
営業利益又は営業損失(△)	6,401	△468
営業外収益		
受取利息	66	113
受取配当金	105	178
作業くず売却益	265	143
持分法による投資利益	61	62
デリバティブ評価益	—	26
雑収入	245	498
営業外収益合計	744	1,379
営業外費用		
支払利息	1,298	826
デリバティブ評価損	51	—
為替差損	1,505	1,419
雑損失	514	627
営業外費用合計	3,369	2,872
経常利益又は経常損失(△)	3,776	△2,319

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
特別損失		
投資有価証券評価損	86	<u>226</u>
リコール損失引当金繰入額	—	<u>235</u>
固定資産除却損	135	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	189	—
その他	126	—
特別損失合計	537	<u>461</u>
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失 (△)	3,238	<u>△2,780</u>
法人税等	742	<u>716</u>
少数株主損益調整前四半期純利益 又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	2,496	<u>△3,496</u>
少数株主利益	1,393	494
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	1,102	<u>△3,990</u>

四半期連結包括利益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	2,496	<u>△3,496</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,227	△1,481
為替換算調整勘定	△2,299	276
持分法適用会社に対する持分相当額	△10	<u>78</u>
その他の包括利益合計	△3,537	<u>△1,126</u>
四半期包括利益	△1,041	<u>△4,623</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,792	<u>△5,225</u>
少数株主に係る四半期包括利益	750	602

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	120,717	24,690	13,543	30,815	189,767	—	189,767
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,969	—	1	219	5,190	△5,190	—
計	125,687	24,690	13,544	31,035	194,957	△5,190	189,767
セグメント利益	1,270	1,023	429	3,562	6,286	115	6,401

(注)1 セグメント利益の調整額115百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	106,704	17,102	12,408	26,534	162,749	—	162,749
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,276	0	0	123	4,400	△4,400	—
計	110,981	17,102	12,408	26,658	167,150	△4,400	162,749
セグメント利益 又は損失(△)	△1,801	△1,077	111	2,173	△593	124	△468

(注)1 セグメント利益の調整額124百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前連結会計年度において持分法非適用会社であった協祥機械工業(株)は、重要性が認められるため、第1四半期連結会計期間から持分法を適用しております。この結果、第1四半期連結会計期間の期首において利益剰余金が1,817百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金が11,225百万円となっております。

4. 「参考」四半期個別財務諸表

(1) (要約)四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年3月31日)	当第2四半期 会計期間末 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産	42,763	56,586
固定資産	99,761	<u>96,252</u>
資産合計	142,525	<u>152,838</u>
負債の部		
流動負債	72,230	98,542
固定負債	39,295	27,148
負債合計	111,526	125,691
純資産の部		
株主資本	25,556	<u>23,186</u>
評価・換算差額等	5,442	3,960
純資産合計	30,998	<u>27,147</u>
負債純資産合計	142,525	<u>152,838</u>

(2) (要約)四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	124,495	109,810
売上原価	117,146	106,095
売上総利益	7,349	3,715
販売費及び一般管理費	5,441	5,071
営業利益又は営業損失(△)	1,908	<u>△1,355</u>
営業外収益	922	1,611
営業外費用	2,194	2,159
経常利益又は経常損失(△)	636	<u>△1,903</u>
特別利益	—	—
特別損失	1,358	226
税引前四半期純損失(△)	<u>△721</u>	<u>△2,130</u>
法人税等	39	29
四半期純損失(△)	<u>△760</u>	<u>△2,159</u>

(訂正前)



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月27日

上場会社名 フタバ産業株式会社 上場取引所 東名
コード番号 7241 URL http://www.futabasangyo.com
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三島 康博
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐々木 康夫 TEL 0564-31-2211
四半期報告書提出予定日 平成23年11月7日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	162,749	△14.2	△468	—	△1,961	—	△3,251	—
23年3月期第2四半期	189,767	17.1	6,401	—	3,776	—	1,102	808.3

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △3,886百万円(—%) 23年3月期第2四半期 △1,041百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
24年3月期第2四半期	円 銭 △46.48	円 銭 —
23年3月期第2四半期	15.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
24年3月期第2四半期	百万円 <u>222,431</u>	百万円 <u>47,294</u>	% <u>15.8</u>
23年3月期	216,966	51,542	17.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 35,135百万円 23年3月期 38,077百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 3.00	円 銭 3.00
24年3月期	—	0.00			
24年3月期 (予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 平成24年3月期の配当につきましては、未定としております。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	370,000	△0.9	6,500	△45.3	4,400	△48.1	900	△73.1	12.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名)、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	70,049,627株	23年3月期	70,049,627株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	93,761株	23年3月期	93,077株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	69,956,278株	23年3月期2Q	69,957,061株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値と異なる可能性があります。業績に関する事項は、【添付資料】P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

「参考」平成24年3月期の個別業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	250,000	2.3	2,000	△39.0	1,500	△28.7	1,500	△0.0	21.44

（注）直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無 : 有

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 「参考」四半期個別財務諸表	9
(1) (要約)四半期貸借対照表	9
(2) (要約)四半期損益計算書	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国、インドを始めとした新興国において内需を中心とする景気拡大が続いているものの、欧州のユーロ加盟国での財政・金融問題、米国の景気低迷や財政赤字の拡大もあり、景気の先行きには不透明感が増しております。

国内経済は、東日本大震災の影響による生産活動の停滞や個人消費の低迷から徐々に持ち直してきてはおりますが、急激な円高の影響や世界経済の減速懸念等もあり、厳しい状況が続いております。

当社グループの主要取引先であります自動車業界におきましては、世界的な需要は緩やかな回復基調にあり、国内市場におきましては、東日本大震災の発生による各カーメーカーの減産による大きな影響はありましたが、復旧の進展とともに回復の兆しが見られつつあります。

こうした状況のなか、当社グループにおきましては、生産体制の見直し、生産効率の向上、原価改善の推進、物流費の低減などの改善等、グループ一丸となり、取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上につきましては、東日本大震災の影響による生産縮小により、売上高は、1,627億円（前年同四半期比14.2%減）となり、利益につきましては、営業損失4億円（前年同四半期は64億円の営業利益）、経常損失19億円（前年同四半期は37億円の経常利益）、四半期純損失は32億円（前年同四半期は11億円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は、東日本大震災の影響による各カーメーカーの減産の影響を受け、1,109億円と前年同四半期に比べ147億円(11.7%減)の減収となりました。セグメント損失は18億円(前年同四半期は12億円のセグメント利益)となりました。

②北米

売上高は、震災による日本からの部品調達状況の悪化による減産の影響を受け、171億円と前年同四半期に比べ75億円(30.7%減)の減収となりました。コスト面では、円高の影響による日本からの輸入部品の為替の影響を受け、セグメント損失は10億円(前年同四半期は10億円のセグメント利益)となりました。

③欧州

売上高は124億円と前年同四半期に比べ11億円(8.4%減)の減収となりました。セグメント利益は1億円(74.0%減)となりました。

④アジア

売上高は266億円と前年同四半期に比べ43億円(14.1%減)の減収となりました。セグメント利益は21億円(39.0%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、東日本大震災からの回復基調の影響による売上債権の増加等により、前連結会計年度末に比べて54億円増加し、2,224億円となりました。負債については、仕入債務の増加や借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べて97億円増加し、1,751億円となりました。純資産については、その他有価証券評価差額金の減少や四半期純損失の計上等により、前連結会計年度末に比べて42億円減少し、472億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、第2四半期の実績を踏まえ、当第2四半期連結会計期間において通期の業績を連結・個別ともに修正しております。詳細につきましては、本日開示の「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

一部の連結子会社における税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じる方法により計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,727	18,181
受取手形及び売掛金	38,445	48,022
製品	3,681	3,602
仕掛品	8,850	9,569
原材料及び貯蔵品	3,001	3,487
繰延税金資産	9	4
その他	6,999	7,726
貸倒引当金	△102	△121
流動資産合計	77,611	90,472
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,439	28,362
機械装置及び運搬具(純額)	54,645	50,637
工具、器具及び備品(純額)	6,398	5,025
土地	14,657	14,666
リース資産(純額)	4,319	4,039
建設仮勘定	7,085	7,362
有形固定資産合計	116,545	110,095
無形固定資産		
413		1,057
投資その他の資産		
投資有価証券	17,407	15,794
長期貸付金	2,054	2,052
繰延税金資産	1,057	970
その他	4,581	4,694
貸倒引当金	△2,706	△2,706
投資その他の資産合計	22,394	20,805
固定資産合計	139,354	131,959
資産合計	216,966	222,431

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,550	51,013
短期借入金	39,313	40,987
1年内返済予定の長期借入金	12,679	22,410
リース債務	3,109	3,991
未払法人税等	686	528
未払消費税等	385	282
未払費用	6,998	8,271
役員賞与引当金	30	15
リコール損失引当金	160	15
その他	6,773	5,875
流動負債合計	112,687	133,390
固定負債		
長期借入金	33,971	23,690
リース債務	1,919	1,303
繰延税金負債	7,404	7,109
退職給付引当金	8,584	8,760
役員退職慰労引当金	79	68
資産除去債務	189	189
その他	587	624
固定負債合計	52,736	41,746
負債合計	165,423	175,137
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,820	11,820
資本剰余金	12,382	12,382
利益剰余金	13,095	11,451
自己株式	△146	△146
株主資本合計	37,152	35,507
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,442	3,960
為替換算調整勘定	△4,516	△4,332
その他の包括利益累計額合計	925	△372
少数株主持分	13,465	12,158
純資産合計	51,542	47,294
負債純資産合計	216,966	222,431

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	189,767	162,749
売上原価	174,859	155,347
売上総利益	14,907	7,402
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	3,420	2,768
給料手当及び賞与	2,187	2,261
退職給付費用	91	100
役員賞与引当金繰入額	48	15
役員退職慰労引当金繰入額	16	15
法定福利及び厚生費	313	309
租税公課	167	217
減価償却費	253	301
研究開発費	113	154
その他	1,892	1,728
販売費及び一般管理費合計	8,505	7,870
営業利益又は営業損失(△)	6,401	△468
営業外収益		
受取利息	66	113
受取配当金	105	178
作業くず売却益	265	143
持分法による投資利益	61	419
デリバティブ評価益	—	26
雑収入	245	498
営業外収益合計	744	1,379
営業外費用		
支払利息	1,298	826
デリバティブ評価損	51	—
為替差損	1,505	1,419
雑損失	514	627
営業外費用合計	3,369	2,872
経常利益又は経常損失(△)	3,776	△1,961

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
特別損失		
投資有価証券評価損	86	—
固定資産除却損	135	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	189	—
その他	126	—
特別損失合計	537	—
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失 (△)	3,238	<u>△1,961</u>
法人税等	742	<u>795</u>
少数株主損益調整前四半期純利益 又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	2,496	<u>△2,757</u>
少数株主利益	1,393	494
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	1,102	<u>△3,251</u>

四半期連結包括利益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	2,496	<u>△2,757</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,227	△1,481
為替換算調整勘定	△2,299	276
持分法適用会社に対する持分相当額	△10	<u>75</u>
その他の包括利益合計	△3,537	<u>△1,129</u>
四半期包括利益	△1,041	<u>△3,886</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,792	<u>△4,488</u>
少数株主に係る四半期包括利益	750	602

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	120,717	24,690	13,543	30,815	189,767	—	189,767
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,969	—	1	219	5,190	△5,190	—
計	125,687	24,690	13,544	31,035	194,957	△5,190	189,767
セグメント利益	1,270	1,023	429	3,562	6,286	115	6,401

(注)1 セグメント利益の調整額115百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	106,704	17,102	12,408	26,534	162,749	—	162,749
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,276	0	0	123	4,400	△4,400	—
計	110,981	17,102	12,408	26,658	167,150	△4,400	162,749
セグメント利益 又は損失(△)	△1,801	△1,077	111	2,173	△593	124	△468

(注)1 セグメント利益の調整額124百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前連結会計年度において持分法非適用会社であった協祥機械工業(株)は、重要性が認められるため、第1四半期連結会計期間から持分法を適用しております。この結果、第1四半期連結会計期間の期首において利益剰余金が1,817百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金が11,451百万円となっております。

4. 「参考」四半期個別財務諸表

(1) (要約)四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年3月31日)	当第2四半期 会計期間末 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産	42,763	56,586
固定資産	99,761	<u>96,478</u>
資産合計	142,525	<u>153,064</u>
負債の部		
流動負債	72,230	98,542
固定負債	39,295	27,148
負債合計	111,526	125,691
純資産の部		
株主資本	25,556	<u>23,412</u>
評価・換算差額等	5,442	<u>3,960</u>
純資産合計	30,998	<u>27,373</u>
負債純資産合計	142,525	<u>153,064</u>

(2) (要約)四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	124,495	109,810
売上原価	117,146	106,095
売上総利益	7,349	3,715
販売費及び一般管理費	5,441	5,071
営業利益又は営業損失(△)	1,908	<u>△1,355</u>
営業外収益	922	1,611
営業外費用	2,194	2,159
経常利益又は経常損失(△)	636	<u>△1,903</u>
特別利益	—	—
特別損失	1,358	—
税引前四半期純損失(△)	<u>△721</u>	<u>△1,903</u>
法人税等	39	29
四半期純損失(△)	<u>△760</u>	<u>△1,933</u>